# 中央中だより

令和６年４月１０日

TEL　042-473-8881・特支8814　　FAX　042-472-7999

## 魅力ある中央中学校を目指して！

校　長　齋　藤　　実

教育目標
共に生きる喜びをつかもう
・進んで学ぶ　　・人を思いやる　・体力をつける
行動目標　自主・自律・自治・表現

特別支援学級教育目標
社会生活の自立を目指し、豊かな心をはぐくみ、自ら考え行動できる生徒を育成するために、次の目標を定める。
・進んで学び、創造する力を付ける
・お互いを認め、協力し合える力を付ける
・健康や安全に気を付け、規律ある生活ができる力を付ける

保護者の皆様、お子様の進級、ご入学おめでとうございます。新入生１１７名を迎え、全校生徒３８４名で令和６年度をスタートいたしました。今年度は、中央中学校４０周年の節目でもあります。保護者の皆様のご理解とご協力のもと、中央中学校が信頼される学校になるよう取り組んでまいります。令和６年度の中央中学校は、生徒にとって魅力ある学校とするために、教室を居心地の良い場所とすることを目指します。

重点目標

魅力ある学校作り　～自己有用感のある場と互いを認め合う場に～

居心地の良い場所とは、生徒にとって役割があり、自分の居場所があることが重要です。生徒は一人一人違いがありますが、その違いをわかり合い、認め合えることで安心ができます。しかし、これまでかけ声はするのですが、実際に生徒の行動が伴うためには高度な目標だと言えます。今年度は、特別の教科　道徳や学級活動、行事の取組みの中で、ソーシャルスキルトレーニングや自己理解、他者理解のプログラムを活用していきたいと思います。

授業は、学校生活の中で一番長い時間の取組みです。本校では昨年度、東久留米市教育委員会の研究推進校としてタブレット端末を活用し、授業に個別学習の時間、仲間と考えを共有する時間を設けることで生徒主体の学習に取組みました。生徒のタブレット端末を操作する技能は高まりました。中央中の授業は、導入で目標の設定を行います。目標には「～ができる」と提示し、この時間に身に付けるべき力を示します。展開では、一斉学習で教師が「教える」内容を身近な話題から分かりやすい説明を心がけます。その後、生徒の活動を個別学習と協働学習の形態で行います。その際、主にタブレット端末を活用し、個に応じた学習、意見の共有、学び合いによって深めていきます。まとめでは、１時間で目標が達成できたか、分からなかったことは何か、もっと学んでみたいと思ったことは何かなど自己調整を行います。今年度は、さらに生徒の学ぶ意欲を高めていきたいと思います。1年生のタブレット端末の使用は、４月末に設定を行い、５月からになります。なお、東久留米市から貸与されるタブレット端末は、学習用のみを使用目的としています。個人の趣味など学習とは関係のない使用は認められません。

保護者の皆様におかれましては、お子様のことで心配なことなどありましたら、担任だけでなくスクールカウンセラー、管理職までご相談ください。

この一年、皆様にとって安心、安全で魅力ある学校になるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。